

キラリ! 地域おこし協力隊

遠野に移り住み活動する「地域おこし協力隊」の活動の様子や関連イベント情報などをお伝えします。



1_10月に着任した坂口さん 2_綾織で田んぼの除草作業のお手伝い。どろんこになりました 3_農家さんの取材をしながら農作業をお手伝い

Q 移住する前のこと、遠野で協力隊になった理由を教えてください
Aを3年務めた後、小規模農家の貧困問題を解決するため、ミャンマーの企業に就職。現地農家が、身近な場所で適切な価格の種や肥料などの資材を買い取るよう、店舗運営やサービス開発をしてきました。

新型コロナの影響で帰国して、日本の農業も課題が多いことに驚き、全国の農家を回る旅をしました。遠野を訪れた際、季節の移り変わりが感じながら「奥深い農的な暮らし」ができることに魅了されたと同時に、温かな遠野の人々と出会い、遠野を拠点に農業の課題解決をしようと思えました。



100年先も続く 持続可能な農業を実現したい

坂口 秀美 隊員 埼玉県久喜市出身・28歳 (2021年10月着任)

新型コロナの影響で帰国して、日本の農業も課題が多いことに驚き、全国の農家を回る旅をしました。

Q 遠野に来てからどんな活動をしていますか?
A こんたでいーの遠野で、農家さんや野菜の発信、料理教室など食と農のイベント開催を通し、農家と消費者をつなげる活動をしています。野菜の形や値段だけでなく、農家さんの想いを食べる人へ届け、食べた人の想いも農家さんへ届けられればと思っています。ほかに、人手不足の解消を目的に、就農希望者と農家さんをつなげる活動もしています。

移住し、挑戦中! 坂口さんのプロジェクト 「持続可能な農業」 (農と食のコーディネーター)

Q 今後の目標を教えてください
A 私は「農」が大好きです。この「農」が100年先も続くことを目指して、農に関わる人を増やし、環境負荷をかけずに農業を継続できるしくみをつくりたいです。まずは既存の農家さんが抱えている課題解決に向けて活動し、将来的には一般の人も気軽に参加できるような「農業の学校」をつくってまいります。



宮本拓海隊員が運営に携わっている「つくる大学」は、社会変化により新たに必要となった知識やスキルを互いに学ぶ場の創出に取り組んでいます。

つくる大学は、キャンパスとしてコワーキングスペース/レンタルスペースを提供しています。一日市商店街にある開放感あふれるキャンパスです。詳しくはホームページをご覧ください。



つくる大学HP



遠野の歴史文化を紹介 遠野史歴訪

あまり知られていない遠野の歴史文化をご案内。本コーナーでは、遠野の歴史文化や、遠野遺産などについて紹介します。

令和3年度「遠野文化遺産セッション」

今年の遠野文化トピックを学ぶ

同イベントは12月13日、市民センターで開催され、市民ら約80人が参加。▷遠野遺産活用事例報告▷安倍館遺跡(土淵町)と宮代IV遺跡(松崎町)の発掘調査結果報告—などが行われました。事例報告では、遠野山・里・暮らしネットワークの田村隆雅さんが、マウンテンバイクで遠野をめぐる住

民との触れ合いを楽しむガイドツアーを紹介。青笹町第6区下関自治会長の菊池丈夫さんは、地域住民が協力し合って青笹八幡宮の鳥居を改修した事例を報告しました。基調講演(下記参照)やロビーでの資料展示も行われ、参加者は今年の遠野文化の話題に関心を寄せました。



1_ コロナ禍でも楽しめる地元密着型ツアーの紹介 2_ 今後も青笹八幡宮を思い出作りの場にしたいと話す菊池さん 3_ 遠野遺産認定証交付式も同時開催されました

基調講演「遠野を制するものは岩手を制す ~新発見! 奥州藤原氏の遺跡は語る~」



昨年発掘調査が行われた、奥州藤原氏時代の遺跡・宮代IV遺跡(松崎町)

上記イベントにおいて、本市市史編さん委員で弘前大学名誉教授の齊藤利男さんが、最新の研究をもとに、平泉政権と遠野の関係について講演しました。中世史・平泉の研究を専門とする齊藤さんは、安倍館遺跡(土淵町)から出土した12世紀前半の「常滑三筋壺」と、宮代IV遺跡(松崎町)で確認された平泉時代の経塚は、奥州藤原氏が遠野を支配していたことを裏付けるものであると解説。12世紀の遠野は奥州藤原氏が直接支配した独立行政区「遠野保」で、大開発が行われただろうと推測し

中世史・平泉の研究者が語る 奥州藤原氏が遠野を支配した理由



講師の齊藤利男さん

ました。同時代の文献史料は見つからないものの、中尊寺蔵の「骨寺村莊園絵図」に記された湧水の神であるウナネ社(宇迦神社)や白山社といった古代末期の開発に関係する信仰、歴史的景観が遠野には今も多く残されています。当時遠野は、平泉から閉伊郡へ通じる閉伊街道と、気仙郡から紫波町日詰に通じる比爪・気仙街道が交差する「文明の十字路」に位置していました。平泉政権は、遠野を支配下に置くことで北に勢力を伸ばし、現在の岩手県の全範囲を手中に収めようとしたと思われます。齊藤さんは、今後、遠野保の政治的中心となる大規模な居館「遠野政庁」が見つかる可能性があるかと期待を寄せました。